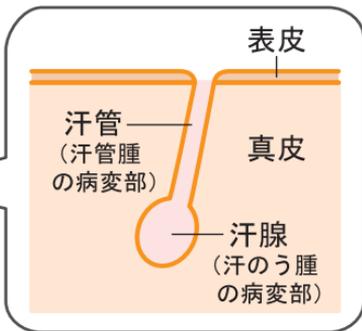
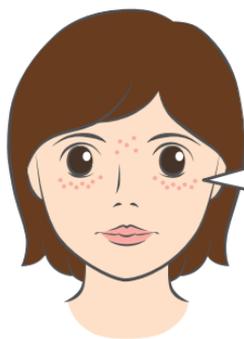


# 目のまわりのポツポツが汗管腫と診断されました 真皮の病変部に対する治療を行います

立川皮膚科クリニック  
www.tachikawa-derma.com

## 汗管腫・汗のう腫の発生部位と組織図



目のまわり、特に目の下には、ほほ肌の色と同じで、平らに盛り上がったポツポツがたくさんできていることがあります。この病気に一つは立川皮膚科クリニックの伊東秀記先生に聞きました。

「汗管腫は、皮膚の真皮にある汗を出す汗管が増殖して発症します。表皮の下の真皮内に、おたまじやくし様の組織ができて、それが表皮を持ち上げて症状がでます。真皮内に病変があるので表皮に薬を塗っても効果は望みません。汗管腫と診断されても良性腫瘍のため、すぐに治療の必要はありませんが年齢とともに数が増え、大きくなることも。患部が顔の中でも目立つ目のまわりの薄くてデリケートな皮膚のため、美容的に治療を希望する人も」

「円形メスによる除去手術を行います。また、真皮まで届くレーザー治療もあります(自由診療・1個8000円)。

似た症状に「汗のう腫」があります。皮膚の汗管が拡張して袋状の腫瘍をつくるもので、6〜9月の発汗量のふえるシーズンに悪化し、秋になると軽減します。こちらの疾患には夏の間だけ、外用薬による対処療法を行うことも。詳しくは皮膚科の医師に相談を」

院長:伊東秀記  
日本皮膚科学会認定皮膚科専門医、東京慈恵会医科大学医学部卒業、東京慈恵会医科大学皮膚科非常勤講師



休診日: 日曜、祝日

診療受付時間	月	火	水	木	金	土
9:30~13:30	○	○	○	○	12:30まで受け付け	○
15:00~19:30	○	○	○	○	18:30まで受け付け	17:30まで受け付け

問い合わせ  
☎042-843-1377  
JR「立川」駅南口徒歩2分

2015年8月22日付 「リビング多摩」に掲載されました